

小型電気温水器(先止め式) 湯ぽっと

品番 RES12_T400型・RES25_T400型

工事店様へのお願い

保証書に貴店名ならびに取付日をご記入のうえ、お客様にお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

定期点検情報掲載



安全上のご注意	1
知っておいていただきたいこと	4
各部のなまえ	5
タンクへ水を入れる	6

はじめに

湯を沸かす	7
湯を出す	8

使いかた

各部のお手入れ	9
逃し弁の作動確認	10
給水口フィルター/止水栓フィルター	11
タンク内	13
長期間使用しないとき	15
凍結による破損予防	15

お手入れ

故障かな?と思ったら	16
次のような場合は	17
故障ではありません	
仕様	18
アフターサービス	19
保証書	22

こんなときは

- ◆このたびは、TOTO「湯ぽっと」をお求めいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようにしてください。
- ◆この商品は貯湯式ですので、使用できる湯の量には限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
- ◆減圧弁により水道圧力を減圧していますので、水道圧力に比べると勢いが弱いことがあります。

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見ることができるようにな必ず保管してください。転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

表示と意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示と意味



禁止

商品の取り扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。



分解禁止

商品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示しています。



水場での使用禁止

防水処理のない商品が水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。



接触禁止

商品の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示しています。



ぬれ手禁止

商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。



水ぬれ禁止

防水処理のない商品を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。



必ず実行

使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。



アース接続

安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。



プラグを抜く

使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示しています。

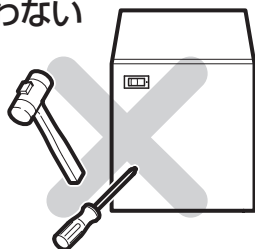
警告

火災や感電を防ぐために



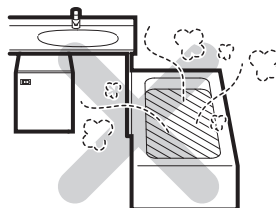
修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない

感電や火災の原因になります。



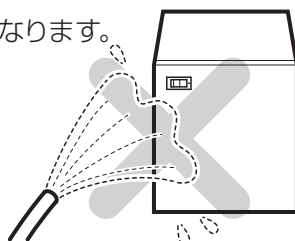
水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない

感電や故障の原因になります。



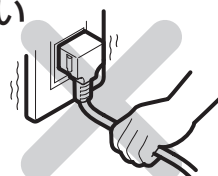
機器本体や電源プラグに水をかけない

感電や火災の原因になります。



コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない

感電や火災の原因になります。



機器本体や電源プラグに油や洗剤をかけない

感電や火災の原因になります。



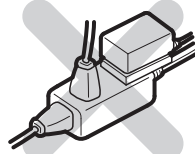
指定する電源以外では使用しない

火災の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

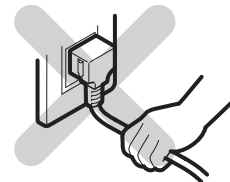
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

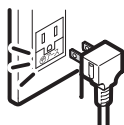
※傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。



アース (D種接地) 工事がされていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに、感電する原因になります。

※取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。



漏電遮断器が取り付けられていることを確認する

感電や火災の原因になります。

※取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。



電源プラグの刃などについたホコリは、1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や火災の原因になります。

※電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



はじめに

使いかた

お手入れ

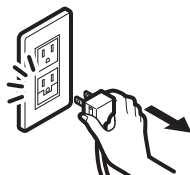
こんなときは

警告



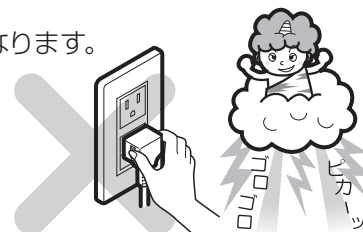
電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



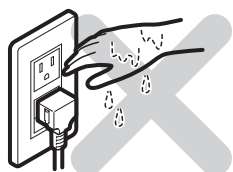
雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

感電の原因になります。



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因になります。

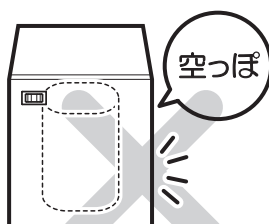
注意

故障や事故、水漏れを防ぐために



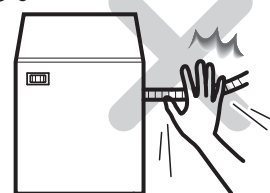
タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない

空焚きとなり故障・事故の原因になります。
※必ず6ページ【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから電源スイッチを入れてください。



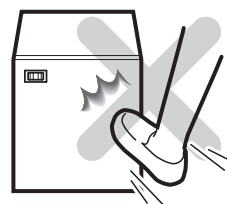
連結管など、接続配管やコードに無理な力や衝撃を加えない

水漏れ・漏電の原因になります。



商品に強い力や衝撃を与えない

故障や水漏れの原因になります。



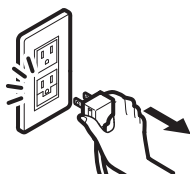
水道水以外は使用しない

井戸水や造水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。



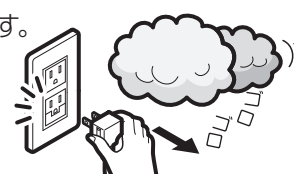
長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

安全のために電源プラグを抜いておいてください。



落雷の可能性のある場合は、あらかじめ電源プラグをコンセントから抜く

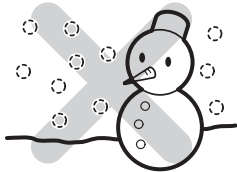
故障の原因になります。



⚠ 注意

❗ 凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜く 13ページ

凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。
※凍結による破損は保証期間内でも有料となります。



❗ 出る湯（水）の量が少なくなったら、止水栓、給水口のフィルターの点検・清掃を行う 11・12ページ

フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。

❗ フィルターの清掃をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行う 11・12ページ

水が噴き出て、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

❗ 減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、必ず定期的に交換する 19ページ

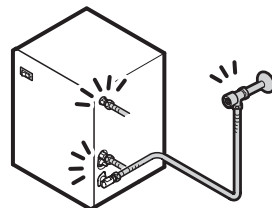
劣化により機能の低下や水漏れする可能性があります。大きな被害を与えることがあります。

❗ 月に1回、逃し弁の点検を行う 10ページ

逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。

❗ ご使用の際は、配管の周り（キャビネット内、点検口内を含む）を見て水漏れがないか確認する

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産被害発生のおそれがあります。

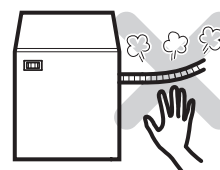


やけどやケガ、体調の不良を防ぐために

❌ 湯は、飲料用に用いない 健康を害するおそれがあります。



❌ 排水時に熱い湯が出るおそれがある ので湯に触れない また、連結管も高温になるため触らない やけどのおそれがあります。



❗ 湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す 8ページ

湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

- シングルレバー混合水栓の場合は、レバーをいったん水側に回してから、水を出し、その後レバーを湯側に回して、温度を調節してください。
- 2ハンドル混合水栓の場合は、まず水側を開けたあとに、湯側を開けて温度を調節してください。また、使用後は必ず湯側から閉めてください。（水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。）

❗ タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う やけどのおそれがあります。

❗ うがい用途として用いる場合は、水道水を直結させて使用する ただし、機器または配管に長時間溜まったお湯は、うがいや口に含んだりせず雑用水として利用する 健康を害するおそれがあります。

はじめに

知っておいていただきたいこと

この商品は貯湯式ですので使用できる湯の量には限りがあります。

タンク内のお湯を使い切ると、次のお湯が沸き上がるまでに以下の時間が必要です。

12Lタイプ：約1時間、25Lタイプ：約2時間10分（水温15℃→60℃の場合）

はじめに

使いかた

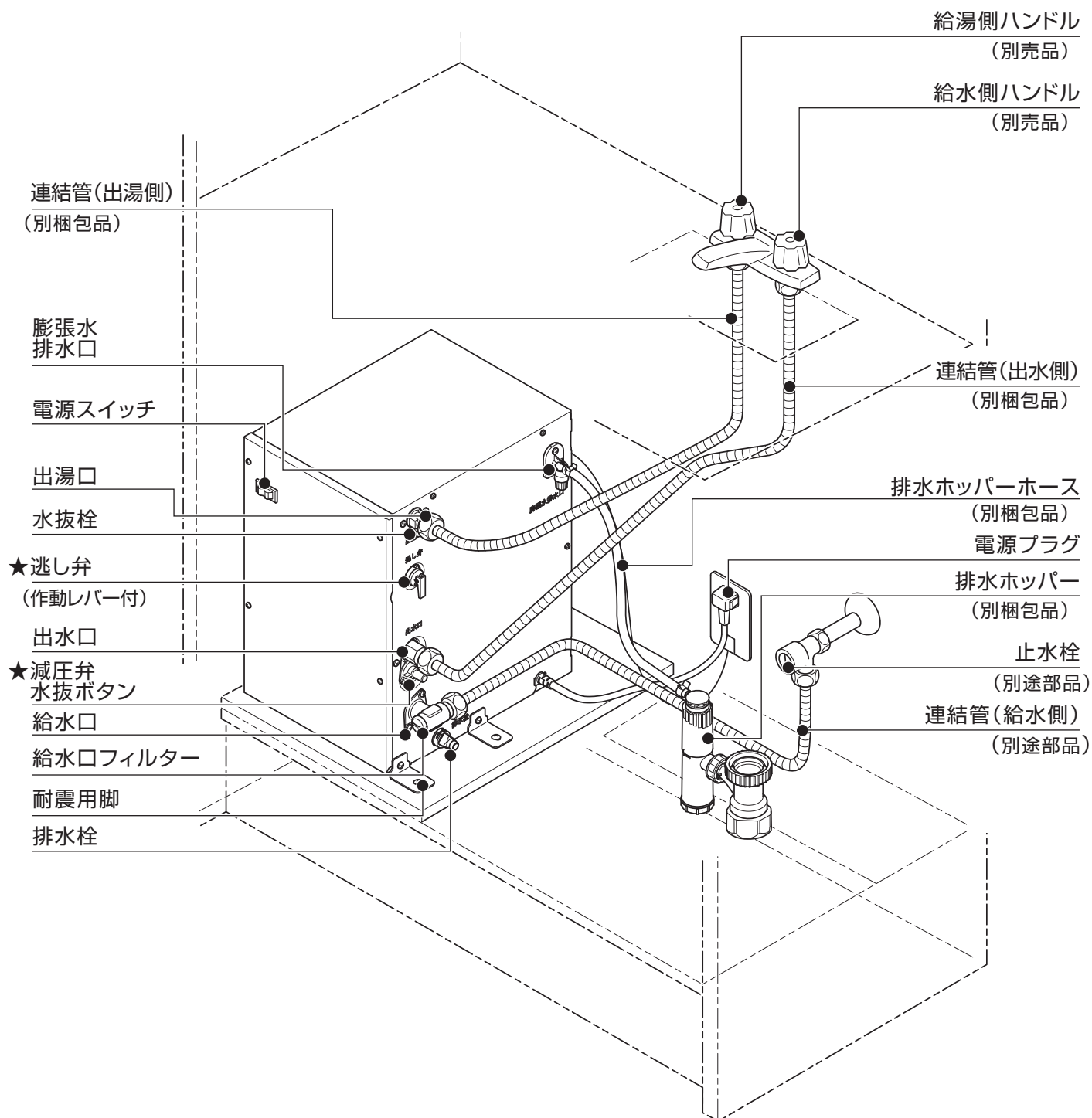
お手入れ

こんなときは

各部のなまえ

例) RES12_T400型

●機種により電気温水器本体の形状が異なります。



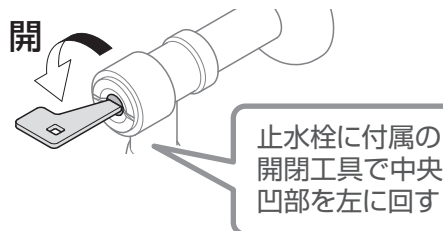
★ 減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、定期的に交換してください。
 交換時期の目安は取付日より5年です。(有料)
 詳しくは「アフターサービス」(19 ページ)をご確認ください。

タンクへ水を入れる

次の手順で確実にタンクへ水を入れてください。水が入っていないと空焚きの原因となります。

1

止水栓を開ける



2

水栓の湯側を開けてタンクへ水を入れる

2ハンドル混合水栓

給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にする



シングルレバー混合水栓

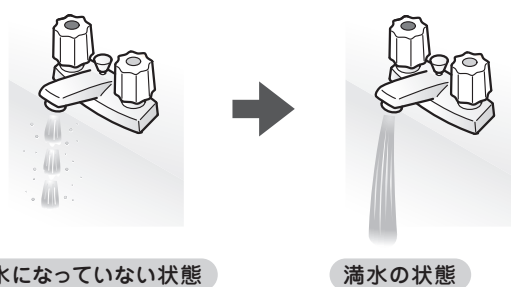
レバーを湯側いっぱいにする



3

タンクを満水にする

満水の状態になると水の出方が安定します。
※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度流してください。

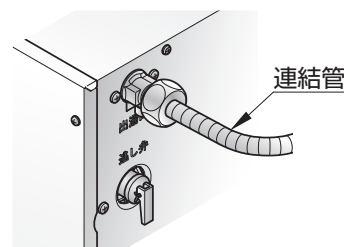


- タンク満水後、水栓を閉めた際、排水ホッパーから水がいつまでも出る場合は工事中、減圧弁に異物がかみ込んだことが考えられます。このようなときは、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご連絡ください。

ご確認ください

連結管などの接続部からの水漏れがないことを確認する

水栓からの出水を止めてから確認してください。



湯を沸かす

ご確認ください

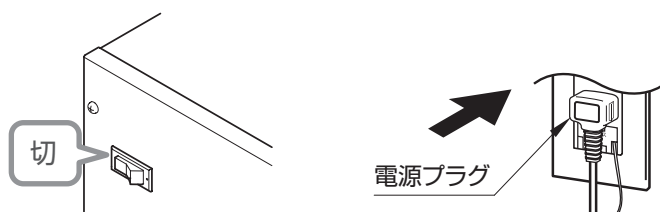
水が連続的に出ることを確認する

注意

水が連続的に出ない場合は、6ページの「タンクへ水を入れる」をご覧ください。

1

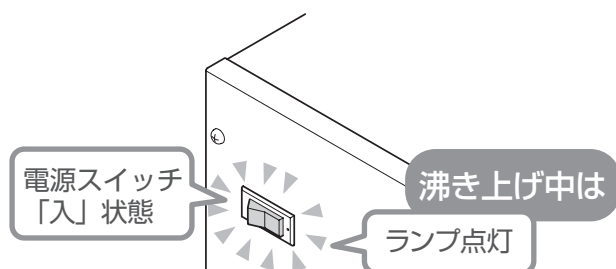
電源スイッチが「切」になっていることを確認し、電源プラグを差し込む



2

電源スイッチを「入」にする

沸き上げ中はランプが点灯します。



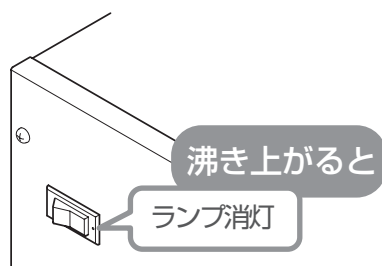
⚠ 注意



タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因になります。

設定温度になると自動的に沸き上げが止まる

湯が沸き上がると、使える状態になります。



タンク内の湯の温度が下がると再び沸き上げを開始する

湯を出す

⚠ 注意



湯は、飲料用に用いない
健康を害するおそれがあります。

2ハンドル混合水栓

1

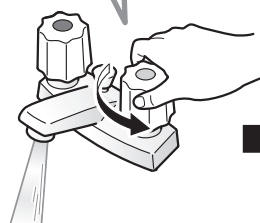
まず水側を開けたあとに、湯側を開けて
温度を調整する

⚠ 注意



湯を出し始めるときは、必ず水を出し
ながら湯を出す
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、
洗面器などが破損するおそれがあります。

水側を開ける



湯側を開ける



2

湯側を止めたあとに、水側を止める

注意

使用後は必ず湯側から閉めてください。
水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。

シングルレバー混合水栓

1

温度調節レバーを水側に回し上げて、
吐水しながら湯側にレバーを回し、温度
を調節する

水側に回し
上げる



湯側に回す



2

レバーを下げる

温水（水）が止まります。

各部のお手入れ

重要

使用期間が長い場合（約10年以上）は止水栓内部の金属が腐食している可能性がありますので、元栓を閉めてから作業を開始してください。
水が止まらなかったり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

電気温水器本体のお手入れ

汚れがひどいときなど

通常は、乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適量に薄めた家庭用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。

警告



機器本体や電源プラグに水をかけない
感電や火災の原因になります。

項目	チェック
水漏れの確認	☐
逃し弁の作動確認	☐
長期停止後の作動確認	☐
タンク内のお手入れ	☐
電源プラグのお手入れ	☐
フィルターのお手入れ	☐

水漏れ確認

日常の確認

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。水漏れなどが確認された場合は止水栓を閉めて、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターまでご連絡ください。

TEL ☎.0120-1010-05 FAX ☎.0120-1010-02

電源プラグのお手入れ

月に一度は...

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

逃し弁の作動確認

月に一度は...

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。

月に1回、逃し弁の作動確認（異常な作動音や逃し弁レバーを引き上げなくても水が流れ続けることがないかも含めて）を行ってください。

10ページ

タンク内のお手入れ

年に一度は...

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。**年に1回程度は**、タンク内の水を抜き、タンク満水・水抜きを2・3回繰り返し、清掃してください。

13・14ページ

長期停止後の作動確認

使用を再開する際は...

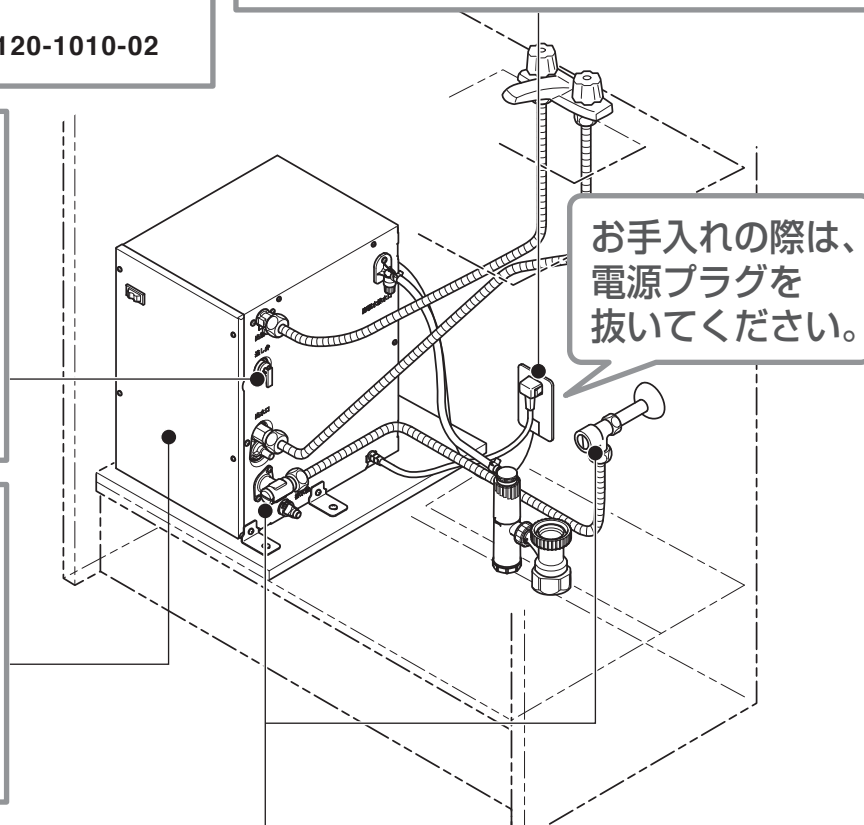
長期間沸上げ運転を停止（水抜きも含む）した後に使用を再開する際は、水漏れや逃し弁の作動、沸き上げ後に正常に温水が出ることを確認してください。

止水栓/給水口フィルターのお手入れ

湯量が少なくなったときは...

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯（水）の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。

11・12ページ

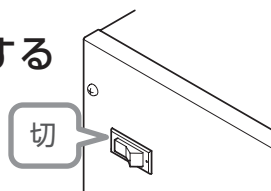


お手入れの際は、
電源プラグを
抜いてください。

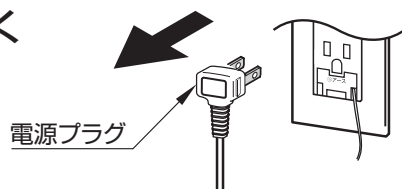
逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。**月に1回**、逃し弁の作動確認(異常な作動音や逃し弁レバーを引き上げなくても水が流れ続けることがないかも含めて)を行ってください。

1 電源スイッチを「切」にする

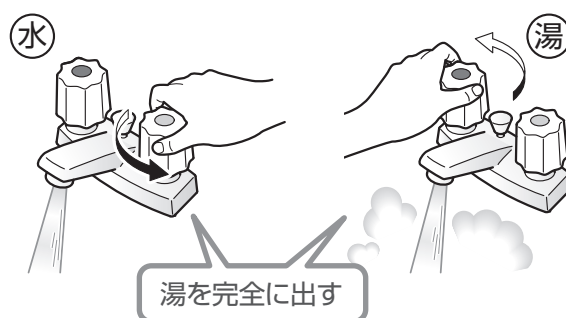


2 電源プラグを抜く



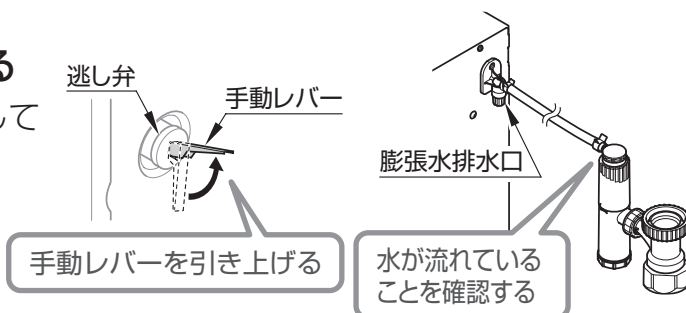
3 混合水栓の水側を開けたあとに、湯側を開け、出てくる湯が水になったら混合水栓を閉める

⚠ 注意	
!	湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
	湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり洗面器などが破損するおそれがあります。



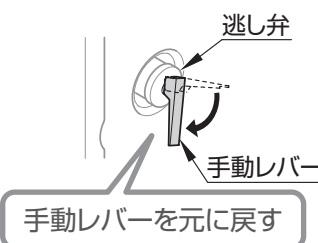
4 逃し弁の手動レバーを引き上げる

膨張水排水口から水が出ることを確認してください。

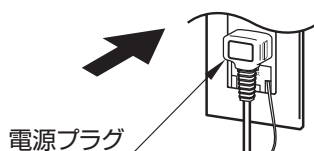


5 手動レバーを元に戻す

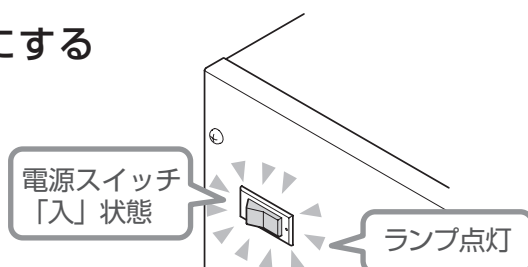
水が止まることを確認してください。



6 電源プラグを差し込む



7 電源スイッチを「入」にする



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

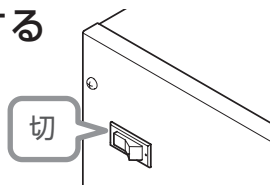
給水口フィルター/止水栓フィルター

給水口フィルターおよび止水栓フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯（水）の量が少なくなったら、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

フィルターをお手入れする前に

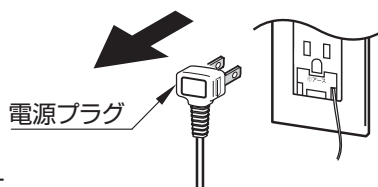
1

電源スイッチを「切」にする



2

電源プラグを抜く



3

止水栓または元栓を閉める

※スパウトから湯・水が出ないことを確認してください。

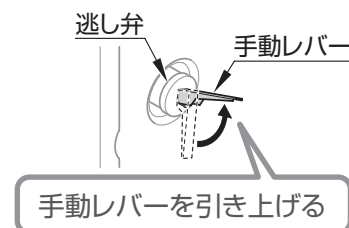


⚠ 注意

フィルターの掃除をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行う
水が噴き出て、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

4

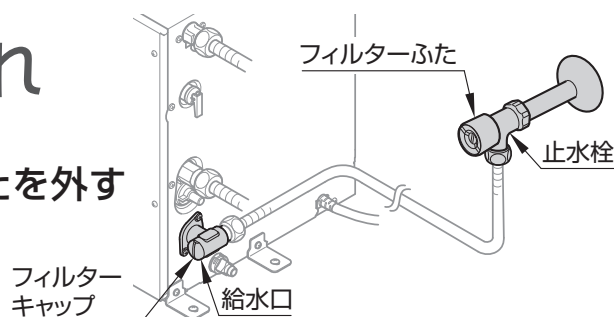
逃し弁の手動レバーを引き上げる



5

フィルターのお手入れ

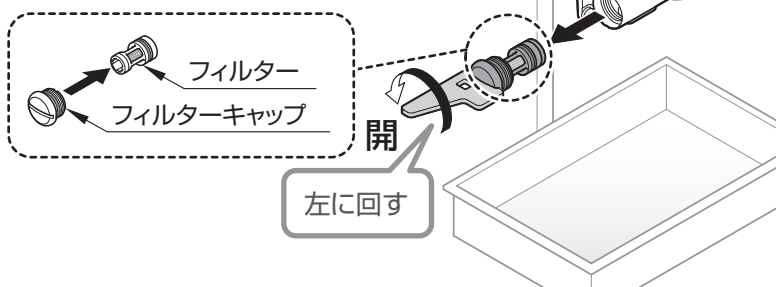
止水栓に付属の開閉工具で
フィルターキャップ／フィルターふたを外す



給水口

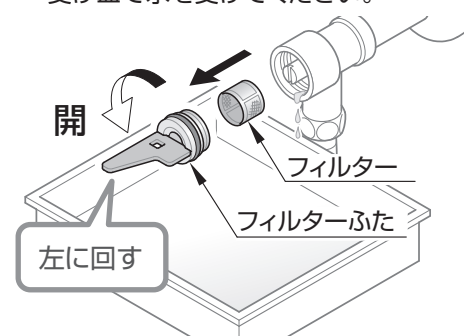
※減圧弁の水抜きボタンを押すと水が出るので押さないでください。

※フィルターキャップを外すと水が出ます。受け皿で水を受けてください。



止水栓

※フィルター付き止水栓の場合
※フィルターふたを外すと水が出ます。受け皿で水を受けてください。



6

ゴミを取り除く

給水口

※ブラシは使用しないでください。
(フィルターの網が破れる可能性があります。)



止水栓

※フィルター付き止水栓の場合
※金属ブラシは使用しないでください。
(フィルターの網が破れる可能性があります。)

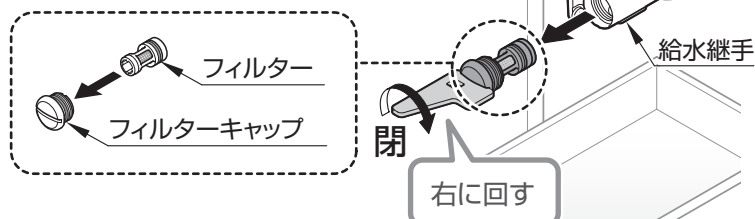


7

開閉工具でフィルターキャップ/フィルターふたを取り付ける

給水口

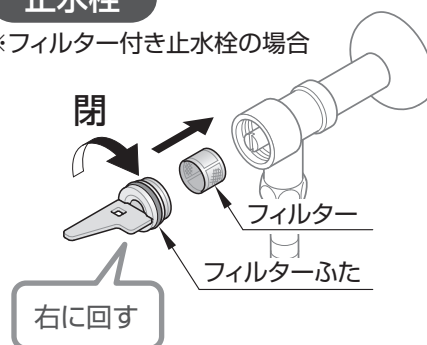
※フィルターキャップが給水継手にしっかり密着するまで回してください。



※フィルターを交換する場合は、20ページを参照ください。

止水栓

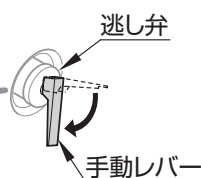
※フィルター付き止水栓の場合



8

フィルターのお手入れ完了後に 逃し弁の手動レバーを元に戻す

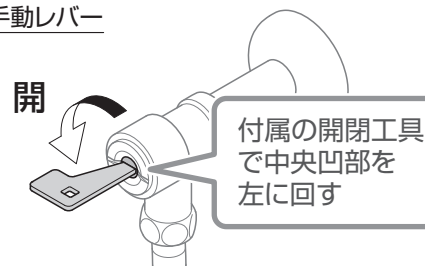
手動レバーを元に戻す



9

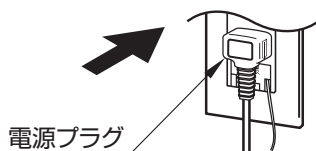
止水栓または元栓を開ける

水漏れがないことを確認してください。



10

電源プラグを差し込む

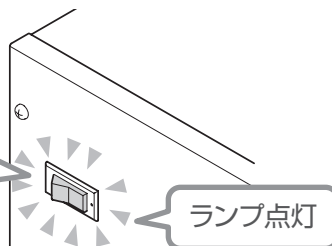


11

電源スイッチを「入」にする

電源スイッチ
「入」状態

ランプ点灯



⚠ 注意



タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因となります。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

タンク内

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。年に1回程度は、タンクの水を抜き、水がきれいになるまで給水、排水を繰り返して清掃してください。

1 電源スイッチを「切」にする

2 電源プラグを抜く

電源プラグ

切

3 混合水栓の水側を開けたあとに、湯側を開け、出てくる湯が水になったら混合水栓を閉める

⚠ 注意



湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す

湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり洗面器などが破損するおそれがあります。



4 止水栓を閉める

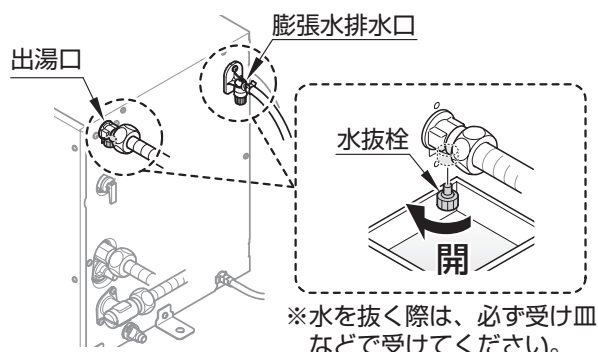


5 逃し弁の手動レバーを引き上げる



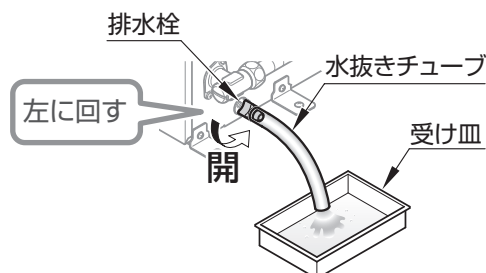
6 出湯口および膨張水排水口の水抜き栓を取り外す

連結管および排水ホッパーホースの水を抜きます。



7 電気温水器本体の排水栓に付属の水抜きチューブを取り付け、排水栓を開ける

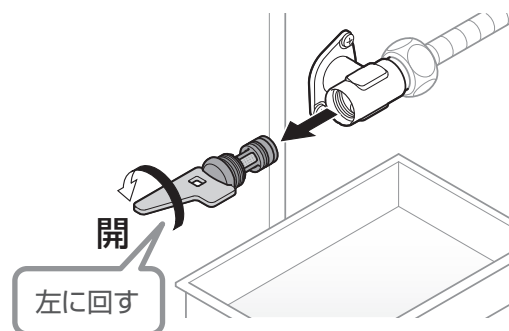
タンク内の水を抜きます。
排水栓は全開にしても本体から抜けません。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

8

タンク内の水抜き完了後、
開閉工具でフィルターキャップを
外す



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

9

減圧弁の水抜きボタンを押す
配管および減圧弁内の水を抜きます。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

10

水抜きが完了したら、手順⑥⑧で取り外した
出湯口、膨張水排水口の水抜き栓、
フィルターキャップを取り付け、
排水栓を閉める

11

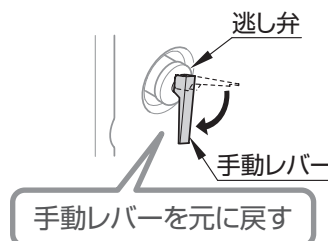
逃し弁の手動レバーを元に戻す

12

排水の水がきれいになるまで、
給水・排水を繰り返す

給水→6ページ

排水→13・14ページ④～⑪



13

水抜きチューブを取り外す

14

止水栓を開けてタンクに水を入れる

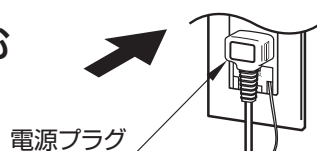
給水→6ページ

ご確認ください

水抜き栓および排水栓付近から水漏れがないことを確認する

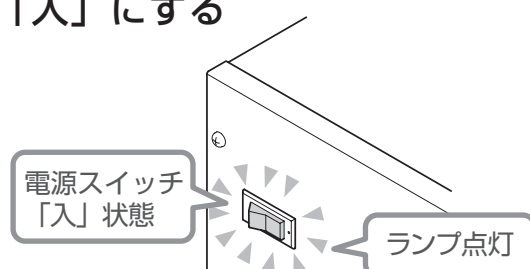
15

電源プラグを差し込む



16

電源スイッチを「入」にする



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

長期間使用しないとき

長期間で使用にならないときは、次の手順で水抜きを実施してください。

水抜きをする前に

1 タンク内の湯を完全に出す 13ページ①～⑤

2 混合水栓の水抜き栓を開ける（水抜き栓がある混合水栓の場合のみ）

混合水栓内の水を抜きます。

※混合水栓の水抜き方法は、混合水栓の「取扱説明書」を参照ください。

3 本体・連結管内の水を抜く 13・14ページ⑥～⑨

4 排水ホッパーの水抜きキャップを開ける

排水ホッパー内の水を抜きます。

水抜き完了後に

5 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻す

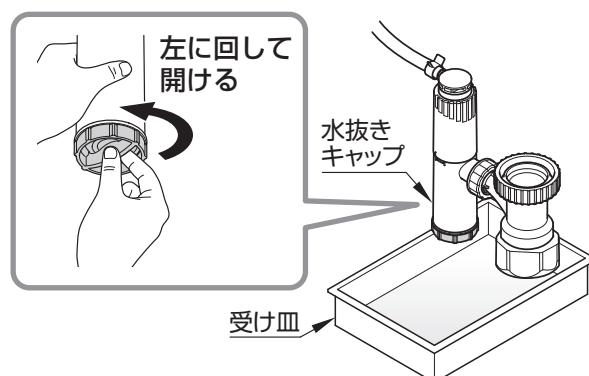
6 出湯口、膨張水排水口の水抜き栓、フィルターキャップおよび排水栓を閉める

7 水抜きチューブを取り外す

8 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める

9 混合水栓の水抜き栓を閉める

次に水を入れるとき→6ページ



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。



凍結による破損予防

凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

ヒーター通電による方法

タンク内の水抜きを行わない場合は、電源スイッチを「入」にしておいてください。
また、必要に応じて各配管に保温材または、ヒーターを巻いてください。

水抜きによる方法

水抜き方法(上記)に従い、タンク内の水を抜いてください。

故障かな?と思ったら

⚠ 警告



修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない
感電や火災の原因になります。

故障かな?と思ったら、まずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

該当する現象について確認してください

Q

湯が沸かない。湯にならない

確 認 事 項	処 置 方 法
電源プラグが完全に差し込まれていますか?	▶ 電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
元電源が入っていますか?	▶ ブレーカーを入れてください。
電源スイッチが入っていますか?	▶ 電源スイッチを入れてください。 7ページ
タンク内に水がない状態で電源スイッチを入れていませんか?	▶ 取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)へご相談ください。(保証外修理となります)
停電していませんか?	▶ 停電していないことを確認してください。

Q

湯も水も出ない。湯量が少ない

確 認 事 項	処 置 方 法
止水栓が完全に開いていますか?	▶ 止水栓を開けてください。
給水口、フィルター付き止水栓のフィルターが詰まっていますか?	▶ フィルターの掃除を行ってください。 11・12ページ
断水していませんか?	▶ 断水していないことを確認してください。

Q

水漏れしている

確 認 事 項	処 置 方 法
機器本体からの水漏れですか?	▶ 止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02
配管接続部からの水漏れですか?	▶ 水漏れ箇所を締め直してください。

Q

膨張水排水口から水が流れ続ける

確 認 事 項	処 置 方 法
逃し弁の手動レバーが引き上げられていませんか?	▶ 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻してください。 14ページ 元に戻しても水が流れ続ける場合は逃し弁にゴミが付着していることが考えられます。逃し弁の手動レバーを引き上げ、1分間ほど水を流し続けてください。 10ページ 何回か繰り返しても止まらない場合は、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

Q 湯が汚れている

確認事項	処置方法
タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内の水を入れ替え清掃してください。 13・14ページ フィルターの掃除を行ってください。 11・12ページ

Q 水の出方が安定しない

確認事項	処置方法
タンクが満水になっていますか？	タンクが満水になるまで給水してください。 6ページ

こんなときは

次のような場合は故障ではありません

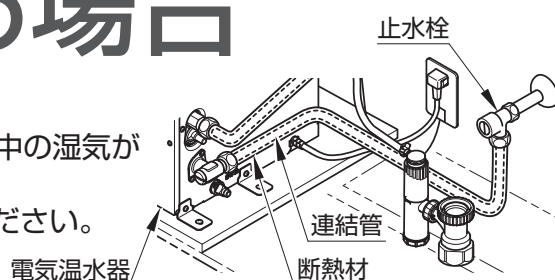


現象	理由
時々水になる	連続して湯を使うとタンク内に水が給水されるため、湯が少なくなり、ぬるくなります。本商品は、タンクにためた湯を使用する仕様です。連続使用で湯がぬるくなった場合は、沸かし上げる時間が必要です。 ※沸き上げ時間は、4ページの「知っておいていただきたいこと」を参照ください。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。沸かし上げに時間がかかるようになった	冬場は、水温が低いため、水栓と電気温水器の配管が長いと湯が出るのが遅くなったと感ずることがあります。また水温が低いほど沸き上げは時間がかかります。
電源スイッチのランプが消灯している	タンク内の水が沸き上がると電源スイッチのランプは、消灯します。 7ページ
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する	タンク内の水が温められて一定以上の圧力になったときに逃し弁が作動して湯が滴下します。沸き上げが終わると、湯の滴下が止まります。
湯がにおう	配管工事用の接着剤や切削油のにおいと思われます。沸き上げてお湯の温度が高くなることで、においが感じやすくなります。しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。
吐水させると音がする、空気を巻き込みながら吐水する	タンク内の水が沸き上がるとタンク内にエア（水中に溶けていた空気や水蒸気）が発生します。 吐水させると湯にエアが混入するため音がしたり、吐水が乱れることがあります。
吐水させると音や振動がする	高水圧や配管が長い場合や、加圧ポンプなどを使用していると、吐水時の流速が変化し配管などが振動して音が発生する場合があります。 止水栓で調整したり、減圧弁（一軸減圧弁など※現場手配）を取り付けてください。

こんなときは

結露を予防する場合

梅雨時、連結管に水滴が付くことがあります。これは、空気中の湿気が連結管によって冷やされ結露したものです。
必要に応じて、連結管に市販の断熱材（16mm）を巻いてください。



仕様

機種品番		RES12_T400型	RES25_T400型
貯湯量		約12L	
定格	電圧	AC100V	
	周波数	50/60Hz	
	消費電力	600W	
給水方式		先止め式	
出湯温度		約60℃	
沸き上げ温度		約60℃	
沸き上げ時間	入水温度15℃→60℃	約1時間	約2時間10分
主要部品	ヒーター	シーズヒーター	
	減圧弁	設定値：0.08MPa	
	逃し弁	吹始め圧力：0.095MPa／吹止まり圧力：0.087MPa以上	
	温度調節器	バイメタル式	
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル、温度ヒューズ	
商品寸法 (幅×奥行×高さ)		242mm×319mm×390mm	360mm×395mm×390mm
商品質量(満水時)		約7kg(約19kg)	約10kg(約35kg)
電源コード・アース線長さ		1.5m	1.5m
使用条件	使用環境温度	1～40℃	
	使用水	水道水	
	使用水圧	最低必要水圧(流動時)：0.05MPa 最高水圧(静止時)：0.75MPa	

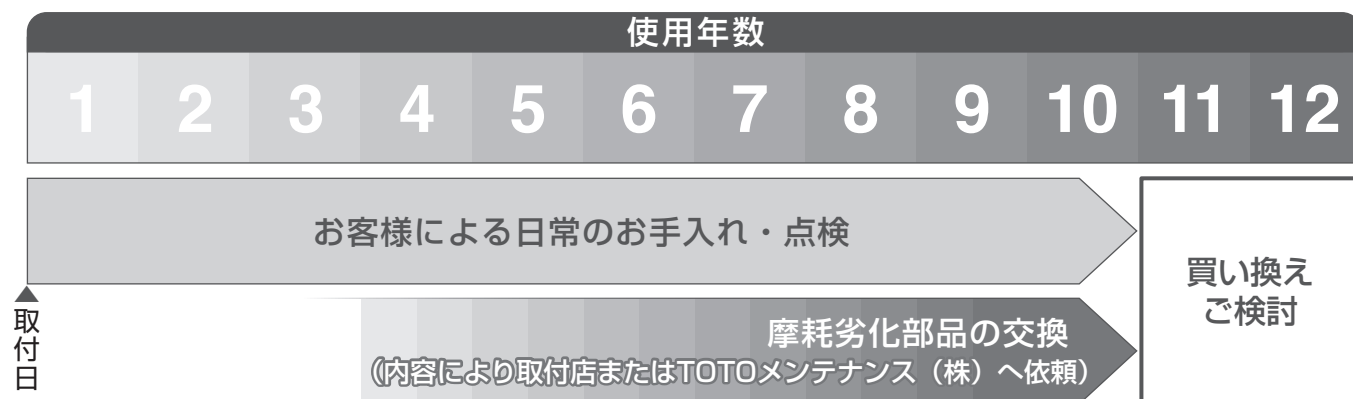
はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

アフターサービス



点検・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度ご確認ください。

保証書(この説明書のP.22が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、張付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- **保証期間中を過ぎているときは**
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(20ページ)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料)

部品の寿命における、一般的な交換時期の目安は以下の通りです。

なお、交換については取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

→減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」(5ページ)をご確認ください。

部品名	交換時期の目安(お取付日より)	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの)の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。

※1: 補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。

※2: 保有期間内においても代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)での提供場合がありますので、ご了承ください。

修理を依頼されるときは

修理依頼先

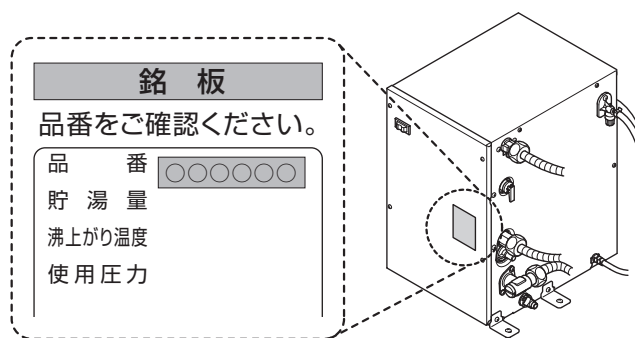
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス
(株) 修理受付センター

ご連絡いただきたい内容

- ①住所、氏名、電話番号 ②商品名 ③品番 ④取付店
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

「TOTO(株)お客様相談室」または
「TOTOメンテナンス(株)修理受付センター」



修理料金について〈TOTO メンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はお客様がご自分でお取り替えできます。

部 品 名	フィルター付き止水栓用	給水口フィルター用
	フィルター	フィルター
形 状		
品 番	TH66435R	RB02777

- 品番は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がご自分で交換できる部品は左表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 補修用性能部品をご購入するときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

- TOTO製品の希望小売価格などの詳細は、TOTOパーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>



TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合

●お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
また、お届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

●お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

●返品・交換について

補修用性能部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。

送料はTOTOパーツセンターが負担し、商品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお、送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。



MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング(TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ 様		
	おところ 〒		
工事店名 取付店名	TEL		
	取付日 年 月 日		

保証対象 機種品番	小型電気温水器 RES12_T400型 RES25_T400型
保証期間	取付日から1カ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、取付年月日、取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前に取付工事店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してある取付工事店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 一般的な洗面器以外(例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など)で使用した場合の不具合。
 - 空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
 - メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
 - 建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - 火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
 - 日常のお手入れ箇所(水栓栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - 乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
 - 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
 - 指定規格以外の電気(電圧・周波数など)の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
 - 給水・給湯配管のさびや砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
 - 温泉水、井戸水や造水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
 - 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、取付工事店名、取付日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 部品の交換について 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

サービス記録

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P16)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

〒

電話

—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)
<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2023.4
RD06318N